

よしおか

議会だより



群馬県吉岡町議会

No.125

2019.10.18



9月定例会

第3回定例会 平成30年度 一般会計決算 2

第3回臨時会 駒小体育館新築工事と吉中校舎増築工事の請負契約の締結 9

一般質問 9人が町政を問う 10

「横からの敵に大ピンチ」(駒小秋の陣)
(説明21ページ)

吉岡町議会

検索



第3回 定例会

令和元年第3回定例会は、9月2日から12日まで、11日間の会期で行いました。平成30年度決算に関する認定9件をはじめ、令和元年度補正予算など議案15件・同意2件・報告3件・請願1件が提案され、いずれも原案通り可決・採択となりました。

が大きく変わっていく たいと思えるような町に

大型事業に対する町民の意見は

駒寄スマートIC大型車対応化…2億596万円 ※2

埋設管の移設補償、関越自動車道東側町道の一部付け替え工事などを実施。



神宮 辰夫さん(下野田)
当初の予定より遅れているのが心配。



竹内 純さん(上野原)
大型車対応に伴い観光地としての発展につながることを期待。

南下城山防災公園整備(城みはらし公園)…2億7381万円 ※2

公園整備を行うとともに、休憩所建築工事、トイレ建築工事、遊具設置工事、植栽工事などを実施。



大澤 秀則さん(南下)
毎日夫婦で散歩させていたれています。雑草の手入れをしていただけるとありがたいです。



西川 和夫さん(駒寄)
展望台は絶景、できれば足体のストレッチ解説図や運動器具も欲しい。

吉中校舎増築…4822万円 ※3

校舎の増築のための設計業務と、駐輪場・体育器具庫などの移設工事を実施。



加辺 左知子さん(駒寄)
教育環境が整い子どもたちが、新教室で学べることを大変うれしく思います。



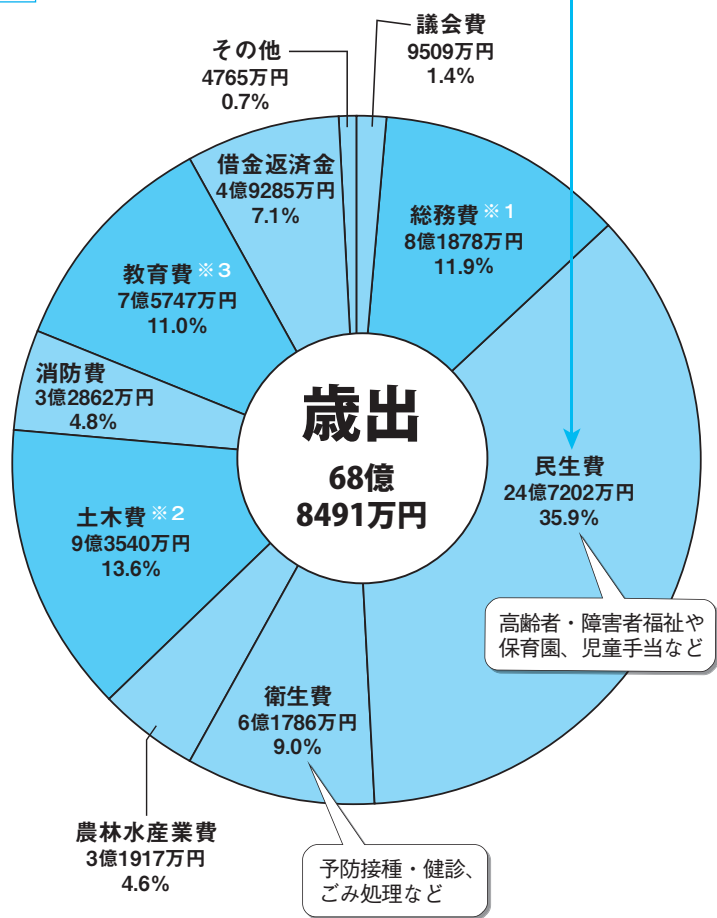
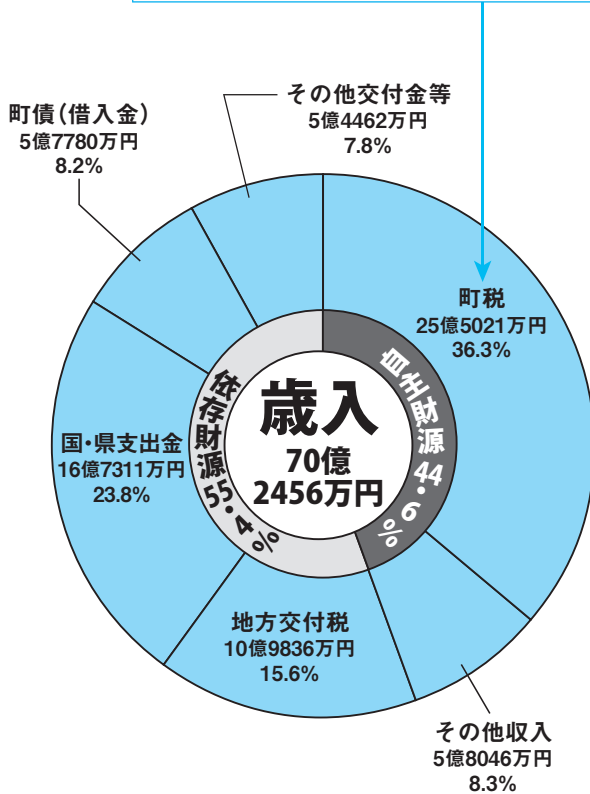
小林 厚子さん(小倉)
新校舎の教室を子どもたちに広々と使ってほしいと思います。新しい自転車置き場は、とても明るくなって、安全でよかったです。

平成30年度 一般会計決算 この町

人口増に甘んじず、ずっと住み続け

新築を伴う転入が多いので、住民税や固定資産税が増えています。今後は大規模小売店舗の誘致でさらに増収になることが期待されています。

子どもの人数が増え高齢化も進んでいるので、民生費の歳出割合が大きくなります。



高齢者・障害者福祉や保育園、児童手当など

予防接種・健診、ごみ処理など

ここにも注目 (歳出)

- 役場非常用電源設置 …… 2394万円 ※1
- 八幡山グラウンド仮設広場整備工事 …… 1071万円 ※3
- 吉中ブロック塀改修工事 (ブロック塀の撤去など) …… 872万円 ※3
- 学校給食費保護者負担分の補助 (小中学生の給食1人あたり年1万450円) …… 2146万円 ※3
- 学校給食費の助成 (給食食材費助成) …… 500万円 ※3
- 高校生等通学支援 …… 94万円 ※1

駒小体育館改築…8215万円 ※3

用地買収と改築解体の設計業務を実施。体育館の解体工事にも着手。



田崎 裕美さん (駒寄)
児童の増加で手狭だった体育館が、今後は広々と使えるので喜んでいきます。

難しいけど、
大事なのですよ

平成30年度 会計別 決算

町には、一般会計のほか、7つの特別会計と1つの企業会計があります。特別会計は、特定の事業や特定の収入で事業を行う場合に、一般会計と区別して設置します。

各会計の決算額は以下のとおりです。

(万円未満は四捨五入)

会計名		歳入	歳出	
一般会計		70億2456万円	68億8491万円	
特別会計	学校給食事業	1億1822万円	1億1704万円	
	公共下水道事業	4億2088万円	4億2058万円	
	国民健康保険事業	18億6818万円	18億2511万円	
	農業集落排水事業	1億5310万円	1億5300万円	
	住宅新築資金等貸付事業	438万円	438万円	
	介護保険事業	13億8463万円	13億4046万円	
	後期高齢者医療事業	1億8992万円	1億8606万円	
企業会計	水道事業	収益的収支	4億3002万円	3億9961万円
		資本的収支	8215万円	2億6908万円



ここが知りたい

議会のいろいろ

一般会計と特別会計

一般会計は、教育・福祉や道路・公園の整備など、町の基礎的な行政サービスを行う会計。

特別会計は、学校給食や公共下水道事業など、特定の収入をもって特定の支出に充てるため、一般会計と区別して経理する必要がある場合に設けられる会計。

補正予算とは

当初予算成立後に発生した事由（制度改正や補助金の変動など）によって、予算の追加・変更を行う予算。

議員の欠員による補欠選挙は

吉岡町議会（定数14人）の場合、補欠選挙は公職選挙法の規定により、欠員が3人以上になった時に行われる。3人に達しなくても、町長選がある場合は同時に行われる。



教育委員
長島 忠行さん



教育長
山口 和良さん

教育長 **山口和良さん**は再任

新教育委員に **長島忠行さん**

教育長は任期満了に伴い、山口和良さん（前橋市・61歳）が全会一致で同意され、再任となりました。任期は3年です。また、新たに教育委員として長島忠行さん（上野田・59歳）を任命することに、全会一致で同意しました。教育委員は教育委員会の審議のほか、学校行事・会議への参加など、様々な活動を行います。任期は4年です。

一般会計補正予算

議員の一般質問に応え新事業

歳入歳出それぞれ1億3051万円追加しました。道路の補修や改良を進めるほか、新規事業も行います。



不適切な表示の看板を順次交換する

避難所看板設置工事
(121万円)

自治会集会所などに設置されている避難所看板を、指定避難所と指定緊急避難場所の看板に順次変更する。



議決後すぐに工事が行われた

**文化センター北側
障害者専用駐車場設置工事**
(98万円)

文化センターに隣接する障害者専用駐車場を新たに設置します。

補正による新規事業

令和元年度 各会計別補正予算の状況

(万円未満は四捨五入)

会計名		補正額	補正後の予算額
一般会計		1億3051万円	80億7742万円
特別会計	学校給食事業	98万円	1億2213万円
	公共下水道事業	9259万円	4億9706万円
	国民健康保険事業	▲124万円	18億3660万円
	農業集落排水事業	945万円	1億8715万円
	介護保険事業	3548万円	14億8979万円
	後期高齢者医療事業	376万円	1億9043万円
企業会計	水道事業 収益的収支	183万円	4億1071万円
	資本的収支	13万円	2億6495万円

議員の欠員に伴い、議会運営委員会委員に村越哲夫議員が議長より選任されました。また、文教厚生常任委員会は互選により、小池春雄議員が委員長に選出されました。

なお、文教厚生常任委員会・議会広報常任委員会の定数は7人ですが、委員数は1人減の6人となります。

また、議員定数は14人ですが、現在の議員数は13人です。

議会運営委員会
委員に村越氏
文教厚生常任委員会
委員長に小池氏

五十嵐議員 逝去

謹んでご冥福をお祈りいたします

五十嵐善一議員(漆原西・69歳)が去る8月1日に逝去されました。

五十嵐議員は平成27年4月に吉岡町議会議員に初当選し、予算決算常任委員会副委員長・文教厚生常任委員会副委員長・文教厚生常任委員会委員長を歴任され、本町の発展に大きく貢献されました。

ここに謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りいたします。

予算決算特別委員会

町民税の高い収納率続く

委員会審査

平成30年度一般会計歳入歳出決算認定について審査しました。

歳入

町民税

収納率が高かったが、要因は。

特別徴収（給与天引き）の企業の増加や、滞納徴収の取り組み強化の成果による。

固定資産税

畑の価格上昇の理由は。

3年ごとの評価替えによるもので、転用などにより周辺の畑の評価が上がっている。

地方特例交付金

前年比20・3%の伸びの理由は。

住宅ローン減税補填分による。住宅の新築増のため。

文化センター使用料

使用料の見直しと、増加の理由は。

見直しはしていない。増加理由は、

渋川市民会館改装による利用増が考えられ、今後も増加が見込まれる。

国庫支出金

吉中ブロック塀の未改修部分は。

工事の方法や時期、費用などを検討中。

ふるさと納税

返礼品の種類と件数は。

1位の米が1300件で約30%、2位が舞茸の58件で約14%、次に牛肉・豚肉と続く。今後は夏場のぶどうなども増やす予定。

歳出

職員時間外手当

時間外削減への対策は。

毎月の集計で確認。水曜日のノー残業デー。また作業の分担で軽減させている。

魅力あるコミュニティ

助成事業助成金

金額が上限に達していない理由は。

上限を超えた申請でも、県の助成事業の予算の中で各市町村に配分されるので、金額が上限に達しなかった。

役場庁舎非常用発電機

設置工事

非常用発電機の仕様は。

非常時に連続72時間使用可能のディゼル発電機。電算室・ネットワーク設備・電話・数台の端末などが運用可能。

相乗り推奨タクシー

利用者の多くは高齢者になると思うが、今後の運用は。

令和元年度は、7月末で前年度並みの利用がある。今後も周知徹底していく。

防犯カメラ設置工事

平成30年度は6台設置し、現在44台だが、今後の方針は。

当初予定の設置はほぼ完了。今後は

安全確認が必要な場所を考慮し、予算の範囲で設置していく。

防犯灯設置工事

防犯灯LED化に伴い、太陽光発電仕様での設置の考えは。

防災施設で3つの設置がある。経費が下がれば考えたい。

高齢者運転免許自主返納支援事業

金額は減っているが返納者は何人か。36人と増えているが、タクシー券の利用が少なかつたため、額は減っている。

農業委員会費

農業委員会法の改正により、農地の状況は改善されたか。

推進委員の設置で遊休農地が9・48ヘクタールに減っている。農地パトロールで違反転用にも対応。

吉中教材用備品

理科の高額な備品購入に、補助金を利用していないのはなぜか。

申請に必要な準備金と、補助の対象になっているかの検討を進めてきている。今後活用したい。



いざという時の心強い味方（役場庁舎非常用発電機）

総務産業常任委員会

風しん追加対策に増額

私たちが慎重に チェック



緊急車両の進入は学校には必要 (明小校庭)

議案10件、認定4件、
について審査しました。

一般会計補正予算

問 予防接種委託料5
36万円の内容は。

答 風しん追加対策に
伴うもの。

問 例規集内容精査業
務委託料の内容は。

答 町の例規集747
件全ての内容精査
で、機構改革に合わせ
て例規精査をする。

問 小倉揚水機場ボ
ンブ購入費で、平成
30年度に続いて予算計

上した理由は。
答 砂などの吸い込み
による新たな異常
が出ているため。

問 船尾滝周辺補修工
事の内容は。

答 船尾滝のビュー
ポイントである、滝
下の木橋の架け替えと、
あずまや周辺の木柵更
新工事。

問 明小校庭補修工
事の内容は。

答 緊急車両などの進
入困難を解消する
ための工事。

問 吉中校舎増築工事
の550万円の内
容は。

答 校舎増築工事に伴
い、既存校舎の非
常用放送設備を改修す
る。

問 文化財説明看板設
置工事の内容は。

答 森田家住宅の町指
定重要文化財の説
明看板を作成する。

問 公共下水道事業
特別会計補正予算

問 地方公営企業法適
用に伴う、資産台
帳更新と、資産評価業
務委託の内容は。

答 令和2年度からの
法適用に伴う資産
台帳等の更新。

問 印鑑登録及び証明に
関する条例の一部改正

問 磁気テープから磁
気ディスクへ改め
るとの事だが。

答 国からの改正に伴
うもの。

文教厚生常任委員会

学校給食費、 食材費補助金の周知は

食材費補助金の周知は

議案5件、認定4件、
請願1件について審査
しました。

学校給食事業 特別会計決算

問 食材費補助500
万円の周知は。

答 食材費補助で50
0万円。給食費補
助1人年間1万450
円。学校だよりで周知
している。

問 国民健康保険事業
特別会計決算

問 ネット系銀行
からの口座引
き落としは。

答 今後検討する。

介護保険事業 特別会計決算

問 要介護認定数は。
要介護認定の総申
請者数は729人、
総認定者数は657人。

答 介護給付費準備金
とは。

問 給付費が急激に増
えた場合に取崩
して予算を組むもの。

答 給付費が急激に増
えた場合に取崩
して予算を組むもの。



職員23人でおいしい給食を作っています (学校給食センター)

賛否一覽

議案番号	議員名 議案名	結果			小林 静弥	富岡 栄一	飯塚 憲治	廣嶋 隆	富岡 大志	金谷 康弘	村越 哲夫	坂田 一広	飯島 衛	岩崎 信幸	平形 薫	小池 春雄	山畑 祐男	
		賛 成	反 対	議決 結果														
同意第7号	教育委員会教育長の任命…4ページ	12	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
同意第8号	教育委員会委員の任命…4ページ	12	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第49号	税条例の一部改正…ふるさと納税や軽自動車税の税率の特例の改正に伴う規定の整備など	12	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第50号	印鑑登録及び証明に関する条例の一部改正…7ページ。旧氏による印鑑登録を可能とするため	12	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第51号	児童屋内体育施設の設置及び使用に関する条例の一部改正…駒寄地区児童屋内体育施設の解体による施設名称と位置の削除のため	12	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第52号	下水道条例の一部改正…消費税及び地方消費税の税率の引き上げ相当分の下水道使用料の改定	12	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第54号	令和元年度防災行政無線放送施設デジタル化設置工事請負契約の締結…移動系無線設備の設置および個別受信機の交換のため	12	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第55号	渋川市道路線の認定の承諾…町道庚申塚5号線の一部を渋川市道路線として認定することの承諾を求められたため	12	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
認定第1号	平成30年度一般会計歳入歳出決算認定…2・3・6ページ	12	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
認定第2号	平成30年度学校給食事業特別会計歳入歳出決算認定…4・7ページ	12	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
認定第3号	平成30年度公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定…4ページ	12	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
認定第4号	平成30年度国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定…4・7ページ	12	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
認定第5号	平成30年度農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定…4ページ	12	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
認定第6号	平成30年度住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定…4ページ	12	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
認定第7号	平成30年度介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定…4・7ページ	12	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
認定第8号	平成30年度後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定…4ページ	12	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
認定第9号	平成30年度水道事業会計利益の処分及び決算認定…4ページ	12	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第56号	令和元年度一般会計補正予算…5・7ページ	12	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第63号	令和元年度学校給食事業特別会計補正予算…5ページ	12	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第57号	令和元年度公共下水道事業特別会計補正予算…5・7ページ	12	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第58号	令和元年度国民健康保険事業特別会計補正予算…5ページ	12	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第59号	令和元年度農業集落排水事業特別会計補正予算…5ページ	12	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第60号	令和元年度介護保険事業特別会計補正予算…5ページ	12	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第61号	令和元年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算…5ページ	12	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第62号	令和元年度水道事業会計補正予算…5ページ	12	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第64号	水道事業給水条例の一部改正…消費税及び地方消費税の税率の引き上げ相当分の水道料金並びに加入金の改定	12	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
→ 請願第2号	八幡山公園の整備及び拡張の再検討を求める請願…9ページ	9	3	可	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	×	—	

可…可決、否…否決、○…賛成、×…反対、欠…欠席、退…退席、除…除斥
議長は採決に加わっていないため「—」で表示

第3回臨時会

駒小体育館新築工事と吉中校舎増築工事の請負契約の締結



年度内の完成が求められる（吉中校舎増築）

令和元年7月11日に臨時会を開き、議案2件が提案され、原案通り可決しました。

**駒小体育館新築工事
請負契約の締結**

**吉中校舎増築工事
請負契約の締結**

○契約の方法
条件付き一般競争入札
による契約

○契約の方法
条件付き一般競争入札
による契約

○契約金額
5億2668万円

○契約金額
1億8920万円

○契約の相手方

○契約の相手方

池下・飯塚特定建設工
事共同企業体（池下工
業株式会社・株式会社
飯塚組）

小野里・勝野特定建設
工事共同企業体（小野
里工業株式会社・勝野
建設株式会社）

【ミニ解説】 条例により、町が5千万円以上の工事請負契約を結ぶときは、議会の議決が必要となります。

賛否一覽

議案番号	議案名	結果			議員名													
		賛成	反対	議決結果	小林 静弥	富岡 栄一	飯塚 憲治	廣嶋 隆	富岡 大志	金谷 康弘	五十嵐 善一	村越 哲夫	坂田 一広	飯島 衛	岩崎 信幸	平形 薫	小池 春雄	山畑 祐男
議案第47号	令和元年度 駒寄小学校体育館新築工事請負契約の締結	11	1	可	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	×	○	—
議案第48号	令和元年度 防衛省補助事業 吉岡中学校校舎増築工事請負契約の締結	12	0	可	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	—

可…可決、否…否決、○…賛成、×…反対、欠…欠席、退…退席、除…除斥
議長は採決に加わっていないため「—」で表示

請願

件名	提出者	紹介議員	要旨	結果
請願第2号 八幡山公園の整備及び拡張の再検討を求める請願	吉岡中学校PTA 会長 八木 寛子 駒寄小学校PTA 会長 長 諒順 明治小学校PTA 会長 望月 雄一 スポーツ協会 会長 大井 俊一 自治会連合会 会長 坂田 昭二	金谷 康弘	平成24年第4回議会において八幡山公園の整備及び拡張に対して80万円の調査費が計上されてから6年余りが過ぎました。しかし、現在まだ拡張工事の着手に至っていないと認識しています。更なる中学校の生徒増加を鑑み、計画の再検討と早急な着手及び完成を求めます。	採択 賛成多数

討論

反対討論

坂田一広 議員

願意については理解できませんが、実現可能性を考えると、予算の財政的裏付けなど不明な点も多く、さらなる調査が必要と考え、反対します。

小池春雄 議員

主旨は十分理解できませんが、財政状況の中で優先順位などの考慮も必要です。採決したらできると誤解を与えかねない状況での採決には反対します。

平形薫 議員

この請願は、6年間停滞していた議論の再検討の発端となるものと捉えています。十分な議論をして採択すべきであり、採択には反対します。

一般質問

議員9人

町政を問う

一般質問は、執行機関が提出した議案と関係なく、町の行政全般にわたって、議員個人が執行機関に質問し、見解を求めるものです。

吉岡町では、質問および答弁をあわせて、1人60分以内の持ち時間があります。

本会議の様子を生中継、
録画でも配信。

アクセス方法は

吉岡町議会

検索

■富岡 大志議員（11ページ）

1. 機構改革と職員配置に関して
2. 学校教育における課題に関して

■飯塚 憲治議員（12ページ）

1. 7月24日の降雨によりJR上越線の路肩が流失した事故に関連して、当該地域の側溝等排水設備他について問う。
2. 災害対応時の町民グラウンドの取り扱いに関して問う。
3. 駒小体育館建設工事に関連して、校庭の拡張と将来へ向けた土地の取得、及び工事中の事故防止について問う。
4. 新設林道、粟籠・井堤線の多量降雨時の通行規制について問う。

■富岡 栄一議員（13ページ）

1. 上水道漏水について
2. 民生委員・児童委員について
3. スポーツ協会について

■廣嶋 隆議員（14ページ）

1. 吉中の部活動について
2. 運転免許証返納者及び福祉タクシーと相乗りタクシーについて
3. 国土地理院のホームページ更新について

■飯島 衛議員（15ページ）

1. 高齢ドライバーに対策を
2. 高齢者らに対して特殊詐欺の予防対策を
3. 猫などの多頭飼育について
4. 埋もれていく資料などの保存について
5. 企業誘致について
6. 船尾滝について
7. 幼稚園、保育園の無償化について

■金谷 康弘議員（16ページ）

1. デ・レイケ堰堤 自害沢9号 関連
2. 学校教育関連

■小池 春雄議員（17ページ）

1. スラグの撤去
2. 子どもの医療費助成
3. 安全・安心な教育環境の構築

■村越 哲夫議員（18ページ）

1. 都市計画道路及び町道の早期整備について
2. コンパクトシティの政策について
3. 農業委員会法及び農地の状況について
4. 吉中生の自転車通学について

■坂田 一広議員（19ページ）

1. 手話言語条例について
2. 2040年問題について
3. 行政改革について



とみおか たいし 富岡 大志 議員



録画映像は
こちらをCHECK

防災・危機管理担当に退職自衛官を

情報収集を しっかり行う 中で判断

問 退職自衛官の防災・危機管理担当としての採用が、全国の自治体で進んでいる。専門的知識・能力・経験に優れ、活躍が期待できる。吉岡町でも採用していくべき。

答 総務政策課長 特別に防災・危機管理分野で期待できる。さまざまな業務経験で他

の部署でも活躍が期待できる。実際に退職自衛官を採用している自治体などの情報収集を、しっかり行う中で判断したい。

答 総務政策課長 今回の機構改革の中で、防災・危機管理を

含めた、安全安心に特化した部署の設置を検討中。

問 災害対応は決断力が要。担当には高度な経験と資質が必要。スペシャリストでなければ意味がないと思うが。

答 総務政策課長 組織機構として、意思決定の体制整備。それに見合う人材育成。育成が間に合わない場合の応援体制。これら

を合わせて検討したい。

問 今後の人口増に対応するため、機構改革も考え合わせ、長期的な視野での職員増員、配置や育成をしていくべき。

答 町長 今後の人口増が見込まれる中、的確な行政運営の実施には、職員増員を含めた適切な人材配置が不可欠。機構改革を見据え現在検討中。



現在、防災・危機管理部門の設置が検討されている担当として退職自衛官の活躍が期待できる

※ALIT増員で1校に1人の配置を

答 来年度に3人へ増員を考えている

問 ALITの増員で、小中学校1校1人の配置を。

答 教育長 来年度中に3人体制を実現できればと考えている。

問 国は2024年度までに、中3で英検3級程度以上の英語力を有する生徒の割合を、70%まで引き上げることを目標としている。昨年度の英語教育実施状況調査での、吉中3年の結果は。

答 教育長 昨年度の調査で、英検3級以上の吉中3年生の割合は63%。群馬県の本

答 健康福祉課長 町内の保育園・認定子ども園の、6園のうち5園で実施。助成については、園から相談があれば、町として検討したい。

※ALIT

外国語指導助手。一般的には、生きた英語を子どもたちに伝えるため日本人教師を補佐する、英語を母語とする外国人を指す。

三三解説



いづか けんじ 飯塚 憲治 議員



録画映像は
こちらをCHECK

道路冠水と 路肩流失の 対策は

線路沿いの 側溝改良を 計画



降雨1時間で水浸しに（町民グラウンド）

縦土の状況判断に従う
ことになる。また、災
害時のヘリコプター使
用は、まずは、城山み
はらし公園への離着陸
をと考えている。

駒小の狭い校庭の改善は

答 他施設との優先順位を考慮し計画
現在でも狭い校庭。
ますます増え続け
る児童数に対応する改
善は。

問 町長 校庭整備は、
近隣地権者の協力
なくしては解決できな
い。慎重かつ総合的に
検討する。また、他施
設との優先順位を考慮
しつつ計画的に考える。

答 町民生活課長 テ
ニスコート北側を
回る管理用通路を使用
する。対応不十分な場
合には、緊急的に搬入
路を作り対応する。

問 町民生活課長 離
着陸はその時の操
作
帯は工事車両の出入り
を極力避ける。車両出
入りが多い時などは交
通誘導員を配置する。

問 道路冠水と線路路
肩流失の対策は。

答 産業建設課長 J
Rと協議、線路沿
いの排水横断側溝工事
を計画。

問 J Rの線路側溝頼
みではなく、町独
自の排水路の確保は。

答 産業建設課長 線
路沿い周辺地域の
雨水排水対策は、町の重

要課題の一つだが、地形
と費用の観点から、現時
点では実現性が低い。

問 町民グラウンド周
辺の、駒寄地区排
水路の拡充整備を早急
に。

答 産業建設課長 雨
水が集中するエリアの
分散化と、当該地区
から駒寄川への排水
ルートを検査・検討。

問 町民グラウンドは
降雨災害時に「指
定避難所」として機能
できるのか。

答 町長 まず自主防
災組織の判断で、
危険であれば立ち入り
禁止を。その後、災害
対策本部の判断により
避難所として使用せ
ず、立ち入り禁止。柵
などを設置する。

問 隣接道路から、ト
ラックなど車両の

直接乗り入れができな
いが。

答 町民生活課長 テ
ニスコート北側を
回る管理用通路を使用
する。対応不十分な場
合には、緊急的に搬入
路を作り対応する。

問 周囲に高い障害物
があるグラウンド。
降雨時に防災・ドクター
ヘリが離着陸できるか。

答 町民生活課長 離
着陸はその時の操
作
帯は工事車両の出入り
を極力避ける。車両出
入りが多い時などは交
通誘導員を配置する。



とみおか えいいち 富岡 栄一 議員



録画映像は
こちらをCHECK

上水道管破裂による断水対策は

答 計画に沿って 着実に進めている

問 上水道管破裂による、断水状況への対策は。

答 上下水道課長

老朽管布設替工事
は、防衛省補助事業の老朽管更新事業や「吉岡町全域管路更新計画」および、平成31年3月策定の「吉岡町水道事業基本計画」に沿って石綿管布設替工事などを着実に進めている。

問 民生委員・児童委員の主な業務は。

答 町長 住民の生活

状況を把握し、援助を必要とする人に相談や助言、福祉サービスについての情報提供、

児童健全育成に関する気運の醸成に努める。

問 交通弱者への通院・買い物などの支援は。

答 健康福祉課長 移

送サービス事業の担い手は、社会福祉協議会でボランティアが行っている。

問 見守り・安否確認は、自治会と連携

強化を。

答 健康福祉課長 民

生委員・児童委員と自治会が、意見交換や情報共有する機会を設けるよう検討。

問 65歳以上の一人暮らし高齢者と、75

答 健康福祉課長 平成30年度調査で、



ご長寿を祝う（民生委員・児童委員による敬老訪問）

65歳以上の一人暮らし件数は772件。75歳以上の高齢者世帯272件で年々増加傾向。

問 民生委員・児童委員への補助金は。

答 健康福祉課長 34

人分で年間238万円。運営費・活動費な

どとして使われている。

問 民生委員の任期は法律で3年とあるが。

答 健康福祉課長 吉

岡町では申し合わせにより、3期9年でお願している。委員の都合もあり強制ではない。

スポーツ選手の成果に表彰を

答 町民の活躍に光を当てていきたい

問 町民が各種スポーツ大会などで活躍し、頑張った成果として、優秀選手賞や団体賞などの表彰をすることについての考えは。

答 教育委員会事務局

長 町民全体がスポーツを通じた、健康で長生きできるような取り組みの継続は大。スポーツ大会などで活躍し、頑張った成果に対して表彰したたえることは大切。より

多くの町民の活躍に光を当てていきたい。

問 国民体育大会参加選手には、町から

交付金が出ているが、全国大会やオリンピック種目の世界大会参加者に対し、より多くの補助金が出せないか。

答 町長 町としてどのような対応ができるか検討したい。



ひろしま 廣嶋 たかし 隆 議員



録画映像は
こちらをCHECK

適正な部活動 運営方針・ 吉中の現況は

方針に沿って 運営されている

問 適正な部活動の運
営に関する方針に
ついて、吉中運動部活
動の現況は。

答 町長 平成30年6
月に策定した「吉
岡町の適正な部活動の
運営に関する方針」に
基づき、月曜日を部活
動の休日に。おおむね
約束に沿って運営して

問 いる。
部活動指導員の配
置は。

答 町長 本年度は、女
子バレーボール部に1
人が配置されている。

問 関東大会や全国大
会出場時の、保護
者への経済的支援は。

者への経済的支援は。

答 教育委員会事務局
長 保護者負担の
軽減策として、大会要
綱などに定められた登
録選手の経費を補助す
る。

問 大会出場時に、町
有マイクロバスの
活用はできないか。

答 町長 利用できる
よう前向きに検討
する。

答 教育委員会事務局
長 登録にもれた
部員を輸送するために
活用できないか、今後
検討する。

問 町長の考えは。

答 町長 利用できる
よう前向きに検討
する。

運転免許証の自主返納者へ対策を

答 自主返納者支援事業を実施

問 運転免許証を自主
返納した高齢者へ
のサポートは。

答 町長 町は高齢者
による交通事故
を、一つでも減らす対
策として、平成23年4
月1日から、吉岡町高
齢者運転免許証自主返
納者支援事業を実施し
ている。

問 福祉タクシー制度
と相乗り推奨タク
シー制度を一本化し、

答 町長 本年度、高
齢福祉室と生活環
境室、および政策室で、
制度の統合に向けての
協議を実施。利用者の
利便性が低下しないよ
う、検討作業を進める。

問 福祉タクシー制度
で生活保護世帯を
対象外としたが。

答 健康福祉課長 生
活保護世帯であつ

でも、生活保護法の移
送費を支給していない
人であれば、利用でき
るよう改正を行い、平
成31年4月1日から施
行している。

問 国土地理院のホー
ムページに緊急指
定避難場所の誤記があ
るが。

答 町民生活課長 指
摘された内容に誤
りが確認されたので、
更新を要請する。



部活動指導員の成果と、吉中女子バレーボール部の活躍に期待



いいじま 飯島 まもる 衛 議員



録画映像は
こちらをCHECK

踏み間違い防止装置に助成を

答 実施に向けて協議している

問

高齢ドライバーによる事故で、運転操作の誤りが全体の30%を占めている。対策に踏み間違い防止装置の推進と、設置へ助成を要望するが。

答

町民生活課長 県内で実施している自治体もあることから、来年度に向け予算など協議している。

問

高齢者を狙った特殊詐欺の予防対策として、「通話の自動録音装置」があるが、購入費に助成ができないか。

答

町民生活課長 助成について、予算など検討する。

問

猫などの多頭飼育崩壊など報道があるが、町での実態は。

答

町民生活課長 相談など該当事案はないが、事案が発生すれば、県の動物愛護センターと連携し対応。

問

戦後74年が経ち、当時の貴重な写真

問

などが散逸する懸念がある。町で保存活用できないか。

答

町長 歴史的価値のあるものは、寄贈を受けて保存し、展示など含めて有効活用したい。

問

駒寄スマートIC西など、工業誘致

問

エリアへの企業誘致の推進と、優遇措置の制定の考えは。

答

町長 前橋市が計画している産業団地の動向を踏まえ、県や前橋市と情報交換に努めたい。

問

将来を見越した道路網の整備が必要

答

産業建設課長 大に伴う交通渋滞などが懸念され、スピード感を持って対応していきたい。また、吉岡バイパスの延伸と、漆原・総社線などの事業を進めたい。



企業誘致の推進に期待 (駒寄スマートIC西側の工業誘致エリア)

船尾滝への道の現状と見通しは

答 群馬DCに向け工事進める

問

船尾滝への立ち入り禁止の現状と見通しは。

答

町長 安全確認できず、立ち入り禁止が続いている。来年4月の群馬ディスプレイーションキャンペーン(DC)に向け、歩行者が安全に通行できるように工事を進める予定。

問

10月より幼稚園・保育園の無償化が

始める。0歳児から2歳児の無償化や小中学校の給食費無料、または半額についての考えは。

答

町長 今後の国の交付金や町の負担を考え合わせ、検討したい。



かなや やすひろ 議員 金谷 康弘



録画映像は
こちらをCHECK

林道栗籠・井堤線の設計変更を

変更作業を進めている



明治当時の姿が現れたデ・レイケ堰堤自害沢9号

柴崎町長の記事の大見出しに「デ・レイケ堰堤にも光」とある。町長に真意を問う。

答 町長 吉岡の地を荒廃から百数十年の間、守り続けてきた貴重な土木遺産である認識は、今も変わらず持っている。今後、文化的・防災教育的な側面を含め活用したい。

問 デ・レイケ堰堤自害沢3号から9号

答 長 洪川土木事務所を中心、関係機関が勉強会を始めている。各機関と連携して榛名山麓一体の地域振興を検討。登録有形文化財については経験が無い、情報収集に取り組みたい。

吉中の未来に八幡山Gの見直しを

総合的・計画的に取り組む

問 吉中の部活動では、3年生を含み陸上部員80人、サッカー部員50人と大所帯。

答 町長 何らかの形で見直しを考えた。来年度策定予定の総合計画や都市計画、

これらの部員が一斉に練習を始めると、大きな練習場が必要。吉中の生徒のために、八幡山グラウンドの整備計画の見直しを。

公共施設総合管理計画など、さまざまな観点からの検討が必要。総合的・計画的に取り組んでいく。

問 デ・レイケ堰堤自害沢9号の発見。

平面的だが、土砂撤去で明治当時の姿が現れた。支障を来す林道栗籠・井堤線工事の設計変更を。

答 町長 林道を下流にずらし、左岸側の中心線を山側に振るなど変更作業を進行。

問 林道が完成すると、公道からすぐ見られるデ・レイケ堰堤となる。近代遺産としての認識、堰堤が機能する防災・減災への意義の認識を高める最高の教材。整備計画を。

答 産業建設課長 駐車スペース整備やデ・レイケの功績、土

木遺産、堰堤が機能する防災・減災効果が分かる説明看板を検討。

問 9号堰堤の全体の掘り出し、上流・下流の河床の調整をして、全容の解明を。

答 産業建設課長 全体掘り出しの整備計画は、現時点での安定の危惧、また測量などが必要で、慎重な検

問 現時点での安定は確かだが、築造時の明治期がベースの安定。基準を現在に置いて安定を考えるべきでは。

答 産業建設課長 県の洪川森林事務所、土木事務所の専門の技術者と、今後協議。

問 上毛新聞の「わが町のビジョン」で、



こいけ はるお
小池 春雄 議員



録画映像は
こちらをCHECK

スラグ問題 4年が 経過したが

答 適切な対応へ 引き続き協議

問

町のホームページを見ると、大同特殊鋼株式会社渋川工場から排出された、毒入り鉄鋼スラグの件が、現在もまだ載っている。町の公共工事で町内17カ所が使われ、適正に撤去されずに、存置ぞんちという言い方で放置され4年が経過している。町長には町の財産および生命を守る義務があるが。

答

町長 町民の不安解消と、健康への影響を防ぐことが重要と考え、スラグが用いられた町の17カ所について、鉄鋼スラグの排出者である大

同特殊鋼株式会社に對して、生産者としての責任を求め、要望書を提出。回答を求め報告されたが、今後も将来にわたり、適切な対応をするよう、引き続き協議を行う。

問

榛東村のメガソーラーのある場所は吉岡町の水源。新聞報道では、「地球にやさしい再生可能エネルギーの発電所が、有害な鉄鋼スラグで造成された土地の上に建てていた。大同特殊鋼株式会社渋川工場から排出された鉄鋼ス

ラグを使用。砕石に関する仕様書や材料証明書を村に提出してなかった」との記事が載っていた。吉岡町の水源であることは確認されている。六価クロム・フッ素が基準値を上回っている。被害が出る前に榛東村と一緒に撤去を求めていく必要があるが。

答

町長 大同特殊鋼株式会社に対して生産者としての責任を求め、榛東村には、根気強くお願いしていく。

19歳までの医療費無料化を

答 今後の検討課題とする

問

子育て支援を掲げた。今、全国で500を超える自治体が、19歳までの医療費の無料

化を実施している。隣の榛東村でも来年度から実施すると聞いているが、町長の決意は。

答

町長 持続可能な制度とすることも踏まえ、今後の検討課題とする。

問

町の教育長として、全会一致で再任された。児童生徒を取り巻く環境は大変厳しい問題があると思われていると思うが、どのように対応していくのか、思いは。

答

教育長 そこに住みたいと思えるような町に、町の教育が、いつそう充実できるように、身を尽くして頑張っていきたいと思う。1年間に児童、生徒は千時間授業を受ける。この時間の充実が教育の原点。原点に立ち返り充実に取り組む。



アスファルトで被覆されたが、スラグ問題の根本的な解決には至っていない
(南下古墳公園駐車場)



むらこし てつお 村越 哲夫 議員



録画映像は
こちらをCHECK

吉岡バイパスの延伸は

県道として令和9年までに着手

問 吉岡バイパスの延伸および川久保踏切の拡幅工事は。

答 町長 吉岡バイパス大久保上野田線は、県道として令和9年までに着手と、県土整備プランに位置づけられた。また、川久保踏切については、立体交差から平面交差への変更に関し、現在、各

種調査や県など関係各機関との調整を、渋川市が行っている。令和2年度末までに、渋川市が都市計画を見直す方針を定めたいと報告を受けている。引き続き渋川市と連携し、県に働きかけをしたい。

問 町道下野田・上野田線の道路標識の改善を。

答 町民生活課長 停止標識については、渋川警察署に平成30年12月に上申してある。また、カーブミラーの設置は、優先度・予算を考慮しながら随時設置を進める。

問 町役場付近の狭い町道の拡幅を。

答 産業建設課長 5年ほど前に、小規模土地改良事業として、道路用の側溝のふたを町が設置し、通り抜けが容易になっている。拡幅については、地権者の協力も必要となる。地域の課題に対する要望は、緊急度や通学路などを優先し、順次対応していきたい。



吉岡バイパスの延伸が待たれる（関越自動車道下野田橋カルバート）

立地適正化計画の進展は

答 特定用地制限地域を町全域に設定

問 立地適正化計画は、どのように進んでいるのか。

答 産業建設課長 特定用途制限地域を全域に設定。小中学校の半径500m圏内、駅から800m圏内と幹線道路を除き、集合住宅などの建築を制限し、緩やかな居住を誘導。空き家の増加防止を図る。

問 農業委員会法の改正後の状況は。

答 町長 現在は農地部会と農政部会は廃止され、選出方法も変わり事務や役割分担も明確になった。

問 商業用途地域の農地の保全管理は、産業建設課長 所有者などの意向も

問 吉中生の自転車通学や事故防止への対応は。

答 町長 交通安全教室の開催やマナーアップ運動を実施。下校時には教職員が安全指導を行っている。



さかた かずひろ
坂田 一広 議員



録画映像は
こちらをCHECK

障害者差別 解消条例の 制定を

答 今後の検討 課題としたい

問 障害者福祉を推進するため、障害者差別解消条例の制定を。

答 町長 条例制定の必要性などを含め、今後の検討課題としたい。

問 手話言語条例はいつ議会に提案されるのか。

答 町長 本年12月議会に提案できるように準備している。

問 2040年問題に対する町長の認識は。

答 町長 国の認識を踏まえ、町の人口ビジョンで示した方向性を維持できるような施策などを立案したい。

問 インフラの老朽化への対応は。

答 財務課長 公共施設等総合管理計画や個別施設計画で対応。

問 公共交通についてはどう考えるか。

答 総務政策課長 現在の公共交通の利用拡大を進めるとともに、先進事例について

注視していきたい。

問 関東平野北西縁断層帯による地震があった場合、被害はどの程度か。

答 町民生活課長 町では、震度6弱が予想され、最大で死者0・7人、負傷者34・8人、全壊家屋44棟と半壊家屋が270棟と予想されている。

行政改革に対する町長の考えは

答 不断の努力を続けていく

問 行政改革に対する町長の見解は。

答 町長 常にアンテナを張り、自らを省みて、不断の努力を続けていくことが大事。

問 町独自にクレジット納付など、多様な税や料の納付方法はできないか。

答 会計課長 情報収集や調査を行い、

町民の利便性の向上を図るため検討を進めた

問 公共工事の適正化についてはどうか。

答 財務課長 電子入札については、県のシステムを利用できるように検討を進めたい。

問 ※自治体クラウドの進捗状況は。

答 総務政策課長 県の検討部会の結果はもちろん、全ての可能性、選択肢を排除せず、今後とも検討を続けたい。

問 SNSで町の情報を発信できないか。

答 総務政策課長 他市町村の事例などを参考に、引き続き検討を深めたい。



クレジット納付など多様な納付方法は、町民の利便性向上と窓口業務の軽減につながる

ミニ解説

※自治体クラウド
自庁舎での情報システムの管理・運用に代えて、外部のデータセンターを利用するもの。



地域での活動・意見を出し合っています
(自治会連合会定例会)



議会広報常任委員が、「広聴」活動として、吉岡町で活躍している「ひと」にインタビューをします。

住んでよかった吉岡町にするために



吉岡町自治会連合会会長

坂田 昭二さん (溝祭)

——自治会連合会とは。

坂田さん 吉岡町には13の自治会があり、各自治会の代表者が地域での活動・意見を出し合い、吉岡町発展のために活動する連合体です。

——連合会長として、どのような活動をされていますか。

坂田さん 各自治会代表者から出された意見をまとめて、時には町長にも改善要望を出しています。

——若い子育て世代を中心に転入が続ぎ、人口が増えている吉岡町ですが、新しく地域の住民になった人との交流などについての考えは。

坂田さん 私が自治会長をしている溝祭自治会は、夏祭りやスポーツ行事を通じ

て新会員にも声を掛け、協力を呼び掛けます。特に夏祭りではヤキソバだけでも2千人分用意します。多くの人の協力が必要です。

——議会や町政に、連合会長として望むことは。

坂田さん 住んでよかった吉岡町にするためには、時には議会との連携が必要です。もっと話し合いの場があっても良いのでは。それと各河川に魚が住んでいる状況をもっと増やしたい。

——町のみなさんにひとこと。

坂田さん そこに住んでいる一人ひとりのちよつとした努力・工夫で大きな改善が得られます。他人事にしないで協力下さい。



地方自治は
民主主義の学校

学生時代に学んだこのタイトルの意味を考えるとともに、特に危機管理、農業、男女共同参画の三点について議論されることを期待して傍聴しました。町議は緊急性、地域性、得意分野などについて質問しており、現況のみならず経過に触れ



飯塚 輝昭さん (駒寄)

ると同時に適切な対応策を提言したことは、大変意義深いと感じました。懸案または今後も課題として残るであろう事柄に対して、執行側の責任ある対応を望みます。また、中期ビジョンを盛り込んだ計画が数多く策定されていますが、見直しと修正、町民への情報発信を怠らずお願いいたします。

皆さんの傍聴をお待ちしています

次の議会は12月上旬を予定しています。会議は9時30分から始まります。ぜひお越しください。詳しい日程などは広報よしおか11月号に掲載されます。また、町ホームページでもお知らせします。

よしおか No.125



問1 町にはいくつの特別会計があるでしょうか。

- A. 6つ B. 7つ C. 8つ

問2 給食の食材費助成は500万円ですが、給食費補助は1人あたり年間いくらでしょう。

- A. 450円 B. 1450円
C. 1万450円

問3 視察を受け入れた件数は何件でしょう。

- A. 2件 B. 3件 C. 4件

応募方法

- ・はがきに答えの記号(例1-A)、住所、氏名、年齢、職業を書いてください。
- ※郵便料金の改定により、63円分の切手が必要となっています。
- ・ご意見やご要望などもあわせてお寄せください。「お便りコーナー」で紹介します。

応募先

〒370-3692

吉岡町大字下野田560番地 吉岡町議会事務局

応募期限 12月1日消印有効

賞品 正解者の中から抽選で5人に、図書カードをプレゼントします。当選者の発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。

前回の正解は1-B、2-B、3-Cでした。

私もひとこと

常磐道でのあおり運転、転倒打事件や、東名高速道でのエアガンあおり運転など、連日あおり運転についてTVで報じられている。一般的にあおり運転は、蛇行運転や幅寄せ、車間距離を詰める行為などがあげられるが、実際意図せず前の車に接近してしまったり、誤ってハイビームのまま走りしてしまいう事はある。自分は、あおっているつもりは無くとも、相手があおられたと感じればそれは十分あおり運転になる。この事からも車間距離は十分にとり、気持ちと時間にとり、気持ちは運転を常に心掛けたらいいと思う。

一緒に学びました ～視察の受け入れ～

県外から吉岡町議会への視察がありました。

6月27日
青森県おいらせ町議会 議会運営委員会
議会改革・議会活性化策について



8月5日
愛知県幸田町議会 議会広報特別委員会
議会だよりの編集について



表紙の写真

9月28日、駒小・明小で、それぞれ運動会がありました。

駒小5・6年生による騎馬戦「駒小秋の陣」の様子です。赤城・榛名・浅間・妙義の各団が入り乱れた乱戦。相手の帽子を狙っているはずが、横からの敵に大ピンチ。



おおき ひでひこ
大木 秀彦さん
(小倉)

あおり運転

キラリ よしか いきいき 活動②



標高差425mを登った八間山の山登り班



吉岡町歩こう会 を紹介します

吉岡町「歩こう会」は平成4年に当時の散歩好き、山好きの仲間たちが、人の交流と山歩きの楽しさを吉岡の人たちに広める目的で発足しました。以来、28年間の長きにわたり活動し、多くの仲間を作ってきました。

発足当時のPR誌によれば「足腰の鍛えを基本に、会員の親睦と健全な体力作りを目的として、県内外に出向き自然の素晴らしさに触れながら、歩く大切さを知る」とあります。

現在は会員36人、年間10回の計画で山歩

きを楽しんでいます。行き先は登山、ワンダーフォーゲルといった本格的なものではなく、誰でも行けるハイキング的な山歩きです。8月は野反湖、9月は尾瀬に行きました。

町民、町内在勤者であれば、どなたでも入会できます。町内の人々との親睦を深め、山歩きの楽しさを味わってはいかがでしょうか。

なお、会員以外の人でも参加できる「町民ハイキング」を年2回行っています。たくさんの方の参加をお待ちしております。

編集後記

議会広報常任委員で一緒に編集を行っていた五十嵐善一議員が、8月に逝去されました。委員一同、心からご冥福をお祈りいたします。

本号から、6人で編集を行うことになりましたが、皆さんを重ね、議会広報を通じて、より議会を身近に思ってくださいよう、努めてまいります。

また、本号から『ひと☆人』の新企画がスタートしました。編集委員が、吉岡町で活躍されている人を、インタビュー形式で紹介していきます。楽しみにしてください。

(富岡 栄二)

編集委員

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 富岡 大志 |
| 副委員長 | 飯塚 憲治 |
| 委員 | 村越 哲夫 |
| | 廣嶋 隆 |
| | 富岡 栄一 |
| | 小林 静弥 |

発行 吉岡町議会
責任者 議長 山畑 祐男
編集 議会広報常任委員会

群馬県北群馬郡吉岡町大字下野田560
0279-5413111